

南相馬市の新型コロナウイルス 感染症対策事業

新型コロナウイルス感染症への対応として、4月24日および5月22日に臨時議会が開催され、さらに6月定例会が6月10日から25日までの16日間開催されました。

合わせて条例関係10件、予算関係9件、その他9件の議案28件、報告8件を審議し、原案通り可決しました。今回は新型コロナ対策の主な事業を特集します。

一般会計の予算規模

3月定例会以降、補正予算86億7,302万円を追加し、6月補正後の一般会計歳入歳出総額が633億4,665万円となった。(新型コロナ対策以外の事業費含む)

633億4,665万円 (86億7,302万円増)

感染症対策

○発熱等トリアージ外来開設事業	1千455万円
市立総合病院敷地内に新たに仮設診療施設を設置し、地域における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を抑える。	3千万円
医師派遣機関・一般社団法人相馬郡医師会	
診療体制・医師1人、看護師1人、事務2人	
○防災備蓄倉庫管理運営・備蓄物資配備事業	3千521万円

手当の減額

○事業内容	期末手当減額の内容…市長、副市長及び教育長に支給する期末手当の減額に関する条例制定について
○事業内容	避難所に設置する段ボールベッド、パーテーション等を購入。

事業者向け対策

○飲食店等維持補助事業	6千628万円
○対象業種…運輸業、宿泊業、飲食店	
○事業継続支援金支給事業	1億4千664万円
○事業継続チャレンジ応援	830万円
○事業内容	対象者…事業継続に向けた新たな取り組みを行う市内事業者
○支給金額…1事業者当たり10万円	
○肉用牛肥育農家経営支援事業	10万円
○事業内容	対象者…最近1か月の売上高が前年同月期と比較して15%以上減額した事業者
○支給金額…1事業者当たり10万円	

予算審査

歳出

令和2年6月定例会の審査

一般会計予算

答弁

泳ぐ方もいるが、歩く方が多いということがあり、健康づくりをメインにしたプールの方向で検討を進めている。

